



百花繚舌

やきもの散歩

やきものの故郷で
やきものと観光を愉しむ一日。

400年 跡見堂 創業



唐津 | 伊万里 | 武雄 | 嬉野 | 有田 | 佐世保 | 波佐見



JAPAN HERITAGE
日本遺産

「肥前窯業圏」活性化推進協議会

| 事務局 |

佐賀県文化・観光局 文化課
☎0952-25-7236

長崎県 県北振興局 商工観光課
☎0956-24-5287

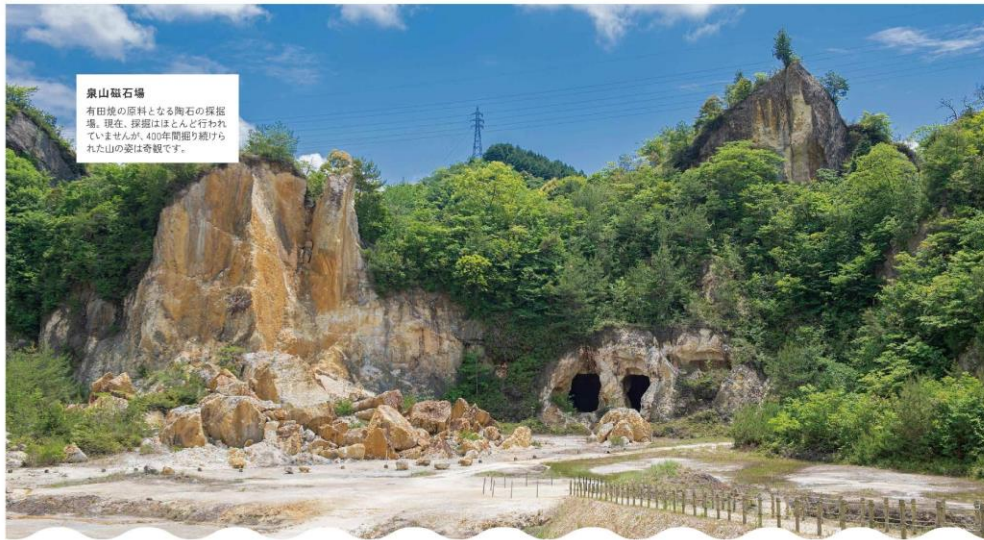
HP



Instagram



肥前やきもの園 検索



泉山磁石場

有田焼の原料となる陶石の採掘場。現在、採掘はほとんど行われていませんが、400年間掘り続けられた山の姿は奇観です。



日本遺産

日本遺産に認定されたストーリー

陶石、燃料(山)、水(川)など窯業を営む条件が揃う自然豊かな九州北西部の地「肥前」で、陶器生産の技を活かし誕生した日本磁器。肥前の各産地では、互いに切磋琢磨しながら、個性際立つ独自の華を開かせていきました。その製品は全国に流通し、我が国の暮らしの中に磁器を浸透させるとともに、海外からも賞賛されています。今でも、その技術を受け継ぎ特色あるやきものが生み出される「肥前」。青空に向かってそびえる窯元の煙突やトンバイ標は脈々と続く窯業の営みを物語っています。この地は、歴史と伝統が培った技と美、景観を五感で感じることのできる磁器のふるさとです。

三川内焼 【佐世保市】



極薄手の磁器「卵殻手」、菊花飾細工などが特徴です。

波佐見焼 【波佐見町】



統や技術を生かしつつ時代のライフスタイルに合った器を生み出しています。

有田焼 【有田町】



れたデザインときめ細い模様を基調とした銅島様式などの伝統様式があります。

肥前吉田焼・志田焼 【嬉野市】



物や動物を戯画的に表現した染付皿が多く見られます。

武雄焼 【武雄町】



性を尊重し、多様な陶磁器を生み出しています。

伊万里鍋島焼 【伊万里市】



け継いでいるのが現代の伊万里鍋島焼です。

唐津焼 【唐津市】



れる表情が特徴です。

各産地のやきもの特徴

佐賀県・長崎県にまたがるエリア（唐津、伊万里、武雄、嬉野、有田、佐世保、波佐見）は、17世紀の初頭に日本で初めて磁器の生産が始まった「有田」をはじめ、古くから陶磁器づくりが盛んな場所です。はじまりは、1580年代頃、現代の唐津市北波多に、領主・波多氏が朝鮮から陶工を招いて窯を開いたこととされ、文禄・慶長の役を契機に、大名たちが陶工を日本に連れ帰ったことで、西日本各地には多くの窯が開かれていきました。17世紀はじめ朝鮮人陶工の一人・李参平らがある有田の泉山で磁器の原料である陶石を発見したことで、白く美しい磁器が大量に作られるようになり、大きく発展しました。有田からはじまった磁器の生産は、やがて周辺の波佐見（大村藩、三川内平戸藩）などにも広がり、海を渡り世界の磁器生産にも影響を与えました。今もその技術は受け継がれ、各地の思いを反映した特色あるやきものが生み出されています。

各産地の構成文化財の詳細を掲載。
 (肥前やきもの図中P)



もっと肥前やきもの図の歴史を知りたい方はコチラ！



「肥前やきもの圏」とは？

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

武雄 武雄セラ&アートフェス



10~11月

武雄焼の販売など、武雄の魅力を発信するイベントです。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

波佐見 中尾山秋陶めぐり



10月

世界最大の産地宮津がある陶都「中尾山」。結元の20の窯元・陶社が一斉に出店し販売します。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

伊万里 伊万里大川内山風鈴まつり



6月中旬~8月下旬

伊万里大川内山の窯元で伊万里鍋島焼の風鈴を展示販売しています。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

嬉野 肥前吉田焼おやまん陶器まつり



3月下旬~4月上旬

窯元をめぐるイベント。器体験教室や焼付体験(有料)も!

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

有田 有田雛のやきものまつり



2月上旬~3月中旬

雛器でできたおとりどりの雛人形が町を彩ります。期間限定「ひなランチ」もぜひ。



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

有田 秋の有田陶磁器まつり



11月

有田焼はもちろん、紅葉、期間限定メニューなどが楽しめます。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

武雄 秋の窯開き



11月

街中の軒下で特別価格にて販売されるほか、各窯元で種々なおもしろい企画が実施されています。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

佐世保 みかわち陶器市



11月

3山(三川内、水巻、近末)の窯元・陶社が多くの「みかわち焼」を品揃えし、訪れる人をお迎えします。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

伊万里 伊万里窯元市



4月下旬~5月上旬

極楽の産地大川内山の窯元30軒による恒例の窯元市。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

唐津 唐津やきもん祭り



4月下旬~5月上旬

市田焼を会場に、作中の展示や販売、料理店とのコラボ企画など、「食と器の縁結び」をテーマにした祭りです。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

波佐見 中尾山桜陶祭



4月

春の心遣い、桜の中、窯元めぐりが楽しめます。焼物屋から「陶器弁当」もぜひ。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

唐津 唐津窯元ツーリズム




11月下旬

窯元を巡り作家に出会う、唐津のルーツ再発見の旅。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

伊万里 鍋島藩窯秋まつり



11月上旬

「秋」をテーマにした新作の萬景や、盛り揃で焼成した、ぐいのみ限定で販売。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

嬉野 肥前吉田焼辰まつり



11月上旬

豊かな水に感謝する、水の種類のお祭り。食器やお茶の買い物が楽しめます。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

佐世保 はまぜん祭り



5月初旬

三川内山一帯にて開催! お茶や茶碗・湯呑・カップなど、質の良い焼き物が揃っています。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

有田 有田陶器市



4月下旬~5月初旬

県有田駅周辺から上野原駅までの約4kmの通りに店が立ち並び、全国から100万人以上が訪れるイベントです。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

波佐見 波佐見陶器まつり



4月下旬~5月初旬

やきもの公園にて開催! お茶や茶碗・湯呑・カップなど、質の良い焼き物が揃っています。

TIME LINE

- 10:00 肥前の三右衛門を知る
- 11:00 唐津の器で素敵ランチ
- 13:30 旅館のギャラリーで唐津焼を鑑賞
- 14:30 唐津焼と甘味
- 15:30 器が一堂に揃う
- 17:00 記憶に残るひととき



5



唐津焼総合展示・販売場

「カラツキキョウゴクテンジ・ハンパノイショウ」

組合加入窯元の個性ある唐津焼が一堂に集まる展示・販売場。日用食器から茶道具まで数多く取り揃えています。絵付け体験や製造工程がわかるパネル展示も。唐津焼の魅力に触れ、お気に入りを探してみてください！

唐津市新興町2851-1-1ふるさと会館アルビノ2F
☎0955-73-4888



6



※コースの一側です



ひら田 | ヒラタ

名だたる名店で研鑽を重ねた店主・平田さんがつくる日本料理と丁寧なおもてなしで唐津の1日を締めくくるのはいかが？唐津の新鮮な海の幸と季節の野菜を、唐津焼の器で味わうことができます。記憶に残る上質なひとときを。

唐津市北城内1-3-2 ☎0955-74-0351
※平日までに予約が必要です



☎7分

Tea & Space 基幸庵

「ティーアンドスペースキコウアン」

唐津城にかかる舞鶴橋のたもとに佇む、甘味を味わえる喫茶と唐津焼も含む日本各地の手仕事ものが並ぶお店です。オススメは、唐津の「草生庵」で丁寧に作られた和生菓子と、唐津焼の器で抹茶をいただけるセット。ゆったりと唐津時間を過ごしてください。

唐津市東唐津1-9-21
☎0955-72-8188

4



洋々閣ギャラリー | ヨウヨウカクギャラリー

唐津の食と文化を肌で感じることのできる、老舗の純和風旅館にあるギャラリー。唐津焼を世界へ先駆けて発信し、唐津を代表する窯元である「隆太窯」の三代の作品が一堂に鑑賞でき、見応えがあります。※宿泊の方以外でも観覧できます。

唐津市東唐津2-4-40
☎0955-72-7181

3



1

美術陶磁器の店 一番館

「ビジュウツクシキニミセ イチバンカン」

肥前の三右衛門と呼ばれる唐津の中里太右衛門、有田の酒井田林右衛門、今泉今右衛門の作品はもちろん、若手作家の作品を含め、数多くの作品に出会うことができます。向かいの店舗には、唐津の食と酒、そして唐津焼の組み合わせを楽しめるバルも！

唐津市員福町1807 ☎0955-73-0007

🚶

🚶

2



※コースの一側です

たまとり

やきものギャラリーやショップ、ホテルなど唐津の魅力が集まった複合商業施設(KARAE)の中にあるダイニング。洗練された空間の中、唐津の旬の食材を活かした創作和食を、中里花子さんが手がける器で堪能できます。

唐津市京町1783 KARAE1F ☎0955-73-8800 ※来店前の予約がおすすめ



唐津



肥前で輝いた陶磁器文化のはじまりの地。唐津・秦朴その中にも力強さが宿るその表情は多くの人々の心をとらえ、茶道の世界では古くから「井戸二楽三唐津」などと称賛されています。今も伝統的な技法が受け継がれ、後人に豊かな時間をもたらしています。

唐津焼

各スポットの



SCAN HERE!

QRはコチラ

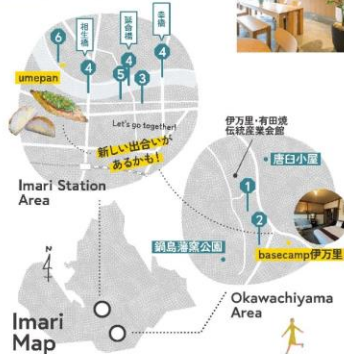


唐津曳山像 赤獅子

JR唐津駅北口の広場には、唐津くんちの一番曳山「赤獅子」を模した唐津焼の像が設置されています。高さ約3.5m、重さは、2.1tもあります。唐津市新興町2935-1

TIME LINE

- 10:00 伊万里鍋島焼を知る絵付け体験
- 11:00 歴史×新しさカジュアルにお買いもの
- 12:00 伊万里焼の器でランチ
- 13:30 縁起橋を巡る
- 14:30 美しい絵柄のお土産
- 15:30 カフェオリジナルの器でスイーツ



エトワール・ホリエ

伊万里焼からインスピレーションを得て職人が作り続ける郷土銘菓をぜひお土産に。青磁にある「貫入」というひび割れ技法を表現した「伊万里焼鐘頭」や、美しい図柄を焼き付けた最中「オールド・イマリ」は自分用にも欲しい一品です。

伊万里市伊万里町甲588 ☎0955-23-1515



LIB COFFEE IMARI
|リブコーヒーイマリ

伊万里川沿いにある、古民家をリノベしたカフェです。スペシャルティコーヒー、伊万里のフルーツや野菜を使ったドリンクやフード、日替わりの焼き菓子が人気。伊万里鍋島焼とコラボしたオリジナルの器が使用されています。

伊万里市伊万里町乙180 ☎0955-25-9849



伊万里アート
探してみよう！

相生橋・幸橋・延命橋

1アノイイバン・ツウイバシ・エンメイバシ

伊万里川に架かる、3つの縁起橋。それぞれに設置されている伊万里焼のオブジェも見どころなので、ぜひ散策してみてください。すべて渡ると、夫婦・恋人と終生仲睦まじく長生きすると言われています。

漬もん屋 鉢瓶

1ツケモンヤハチガメ

自家製の漬物、羽釜のかまどで炊き上げたご飯、伊万里牛や伊万里産の素材を主に使った料理を、伊万里焼の器で味わえる、伊万里の魅力満載のお店です。各種定食や日替わりランチを、築150年以上の古民家でゆっくりと堪能できます。

伊万里市伊万里町甲261-2 ☎0955-25-9805



伊万里鍋島焼会館

1イマリナベシマヤキカイカン

鍋島青磁、鍋島染付、色鍋島などに代表される、この地域のやきものを展示・販売。各業ごとに展示しているので、それぞれの特徴を知ることができます。喫茶コーナーでは、すべてのメニューが伊万里焼で提供されています。

伊万里市大川内町1806 ☎0955-23-7293



2

伊万里鍋島焼窯元 青山窯

1イマリナベシマヤキカマモトセイザンガマ

江戸時代鍋島藩窯に従事した川副内蔵介をルーツに民間の窯として創業。以来、窯軸業を独自で開発するなど140年を超えた今も活躍の場を広げています。青山窯の種突下には、カジュアルラインショップ「SEIZAN PLUS」があり、気軽に買い物を楽しめる空間です。

伊万里市大川内町乙1832 ☎0955-23-2366



伊万里

1660年代頃、佐幕は伊万里大川内山に窯業を移し、献上の磁器を作り始めます。精緻な様式の「鍋島青磁」、染付の藍に赤・緑・黄の色絵を施した「色鍋島」、青緑色の色絵を添くする「鍋島青磁」など、佐幕御用達の業に小さな、格式のある磁器が生産されました。

伊万里鍋島焼

唐臼小屋

鍋島藩窯時代、川沿いに水車小屋が立ち並び、陶石を細かく砕く大型の唐臼の音が響いていました。その唐臼小屋を再現したものです。伊万里市大川内町

鍋島藩窯公園

丘陵地にある広大な園内には、陶工の家、やきもの広場、登り窯などが点在します。陶片とトンバイで作成された高台の大壁画は、撮影スポットにぴったり。伊万里市大川内町内26 ☎0955-231-0293

各スポットの



QRはコチラ

SCAN HERE!

TIME LINE

- 11:00
ギャラリーで器を購入
- 11:30
自家製そばのランチ & 固性的な器
- 12:30
窯元を知るお買い物
- 13:30
庭園と美術鑑賞 & アクセサリー作り体験
- 14:30
武雄焼でコーヒーを味わう
- 15:30
新しい魅力に出会う



5

中村屋 | ナカムラヤ
武雄温泉街にある雑貨と喫茶のお店では、レトロな雰囲気の、地元窯元の器を選んでコーヒーが味わえます。薬膳デトックスカラーやグリーンカラーなどのメニューもあり、散策途中にほっとひと息つける場所です。
武雄市本町1286 ☎0954-23-1678



6

武雄温泉駅観光案内所 / 武雄 旅書店
| タケオオンセンエキカンコウアンサイショ/タケオタビショウテン
「知らない魅力に出会う場所」がコンセプト。旅にまつわる本を数多く展開する「BOOK & CAFE/BAR」スタイルの書店と、武雄はもちろん西九州のいいモノが詰まったセレクトショップ、武雄焼の作品展示をするなどギャラリーとしても楽しめる観光案内所が一つに集約された場所です。
武雄市武雄町
武雄町294
(武雄温泉駅構内)
☎0954-22-2542

各スポットの

SCAN HERE!

QRはコチラ



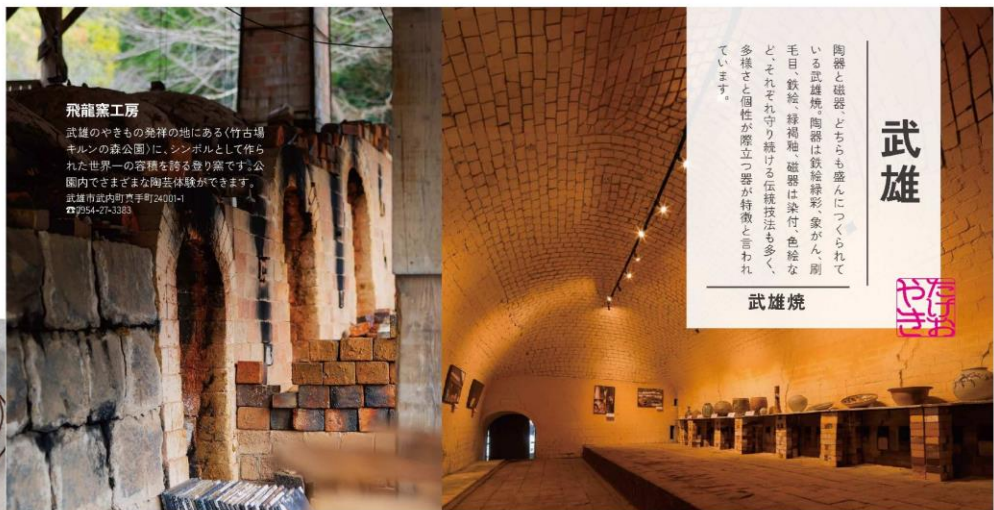
4

慧洲園・陽光美術館 | ケイシュウエン・ヨウコウビジュツカン
慧洲園は中根金作によって作庭された「池泉回遊式日本庭園」。そのダイナミックで美しい直園の池の中に浮殿のように浮かぶのが、磁器のルーツである中国陶磁器を展示している「陽光美術館」です。記前やきもの園の陶片でアクセサリー作り体験ができます。
武雄市武雄町4075-3
☎0954-20-1187



3

道の駅山内「黒髪 の里」
| ミメノエキヤマウチノクロカミノソト
地区ごとの伝統を受け継ぎ、多様性をもちながら素朴で温もりある武雄焼。この道の駅には、市内の窯元の作品の展示・販売コーナーのほか、素焼きの陶器に絵付けをする兼務の体験コーナーもあります。
武雄市山内町三間坂甲14697-2
☎0954-45-6009



飛龍窯工房
武雄のやきもの発祥の地にある(竹古場キルン)の森公園)に、シンボルとして作られた世界一の容積を誇る甕り窯です。公園内でさまざまな陶芸体験ができます。
武雄市武内町南平町2400-1
☎7554-2752383

陶器と磁器、どちらも盛んにつくられている武雄焼。陶器は鉄絵・緑絵・象かん、刷毛目・鉄絵、緑釉、磁器は鉄絵・彩色・象かん、それぞれ守り続ける伝統技法も多く、多様さと個性が際立つ器が特徴と言われています。

武雄



武雄焼



1

房空路 | ホウクウジ
家族で営むギャラリーには、個性と彩りで豊かな表情を見せるやきものが並んでいます。土・日・月・火曜限定で、その器に美しく盛りつけた料理や、打ち立て、茹でたて、締めたての自家製そばをランチで味わうことができます。
武雄市山内町富野1426-2 ☎0954-45-2234



2

桃林窯 | トウリンガマ
日常に溶け込む器を手作業で作る吉田さんの工房 & ギャラリー。主に粉引きを中心に刷毛目や焼き締めといった土物で、カテゴリーにとられない、シンプルだけど土のあじわいを感じさせる作品が並びます。ギャラリー併設のカフェの薬膳カレーも人気です。
武雄市山内町1832-1 ☎0954-45-6186



TIME LINE

- 10:00 有田焼発祥を知る & 歴史を知る
- 10:30 磁器の鳥居、狛犬は必見!
- 11:15 美しい有田焼とデジタル絵付け体験
- 12:00 有田焼で味わう & 器えらび
- 13:30 伝統の技を知る
- 15:30 ショッピングやカフェで有田を満喫



オリジナルの有田焼の器や盆、カトラリー、ガラスなどのテーブルウェアや装束のほか、カフェでは焼ききたてのパンとドリンクでひと息ついて。
●HARURUN SHOP & BAKERY CAFE



個室の客室と、30席のレストランからなる宿泊施設、レストラン兼のギャラリーでは不定期に展示を企画しています。●Arita Plus



世界最大規模の
有田焼ショップ「アリタセラー」

世界各国でグローバルに活躍するデザイナー16組と有田の窯元・陶社16社の協働により誕生した、世界の食卓に寄り添うブランドです。●0376

アリタセラー/Arita Será

多種多様な有田焼の専門店が軒を連ねるエリアの総称で、伝統的な路から先進的なデザインのテーブルウェア、美術工芸品まで揃います。ギャラリーやホテル、レストラン、カフェもあり、ゆっくりと有田を満喫できる場所です。

西松浦郡有田町赤坂西2351-169
☎0955-43-2288

源右衛門窯 | ゲンエンガマ

有田焼を代表する窯元の一つ。築窯して260年以上、古伊万里の伝統を継承しながら現代の暮らしにフィットする日用食器も作成しています。大切にしている従古の手工ごとを間近で見ることができ、工房見学も可能です。



西松浦郡有田町丸尾丙2726
☎0955-42-4164

ギャラリー有田 | ギャラリーアリタ

主に佐賀県産の食材を使用した料理やコーヒーを、有田焼、波佐見焼、伊万里焼、肥前吉田焼など肥前窯業圏のやきもので味わえます。日常使いできる器のセレクトショップを併設しており、買い物も楽しむことができます。

西松浦郡有田町本町乙3057
☎0955-42-2952



泉山磁石場 | イズミヤマジセキバ

世界の人々を魅了する有田焼400年の歴史が始まった場所で、一部国指定史跡に認定されています。17世紀初頭、朝鮮人陶工・李参平らによって良質で豊富な陶石が発見され、日本で初めて磁器の大産生産に成功しました。

西松浦郡有田町泉山1-5
☎0955-43-2121(有田観光協会)



陶山神社 | スエヤマジンジャ

1658年に建立された神社。白磁に唐草紋様が描かれた鳥居のほか、磁器製の狛犬や大水燈、灯籠など、神社の敷地内には有田焼の技術が伺える美術品のような名品が点在しているので、見て回るのも楽しいです。

西松浦郡有田町大樽2-5-1
☎0955-42-3310

佐賀県立九州陶磁文化館

1974年開館。デジタルも駆使したやきもの専門のミュージアム。有田焼400年の歴史をわかりやすく紹介する展示室のほか、柴田夫妻コレクションや蒲原コレクションなど、美しく貴重な名品をみることができます。デジタル絵付け体験もぜひ。

西松浦郡有田町戸約乙3100-1 ☎0955-43-3681



●蒲原コレクション、有田町南窯



有田

有田焼

豊臣秀吉の朝鮮出兵の際、肥前佐賀藩・藩祖の鍋島直茂が連れ帰った陶工・李参平らが白磁磁器を発見したことで、日本磁器発祥の地となった有田。以降400年たつた今も、世界を魅了し続ける美術品や日常食器として、有田焼は愛されていきます。

各スポットの



SCAN HERE!

QRはコチラ



有田ポーセリンパーク

ヨーロッパの王侯貴族を魅了し、世界の陶磁器に影響を与えた有田焼の里ならではのテーマパーク。ツヴィンガー高殿は、シンボリックな建物です。
西松浦郡有田町戸乙340-28
☎0955-41-0030

TIME LINE

- 10:00 三川内焼の歴史と体験
- 11:00 物産館で器と特産品を選ぶ
- 12:00 ランチとパンケーキ
- 13:30 窯元で器えらび
- 14:00 窯元で器えらび
- 15:30 オリジナル器で喫茶タイム



平戸松山窯 | ヒラドショウザンガマ

焼物の焼成前の生地に、藍色に発色する「異須」を用いて絵を描く「染付」技術を中心に絵付を行う由緒ある窯です。御用窯時代から受け継いだ伝統や技術を感じることで、素敵な器を手にとってみてください。

佐世保市三川内町901 ☎0956-30-7734

5



8730円

嘉泉窯 | カセンガマ

安土桃山時代始まり、江戸時代平戸藩主公の御用窯を経て、三川内焼の繊細優美な表現を今に伝えている窯元です。オリジナルブランド「一葉」など、日常使いの器も作っており、工房敷地内の三川内意匠伝習所跡地は日本遺産に認定されています。

佐世保市三川内町685-1 ☎0956-30-8201



4



8730円

くつろぎカフェ

磨りガラスや縁側が懐かしい雰囲気の良い雑貨ショップ&古民家カフェ。店名とおり、肩肘はらずくつろげる店内では、パンケーキやナポリタンを味わえます。コーヒーの器が三川内焼だったりなかったりしますがそこはご愛嬌。

佐世保市三川内本町169 ☎0956-30-7122

3



各スポットの



SCAN HERE!

QRはコチラ



1

三川内焼美術館 / 三川内焼伝統産業会館

| ミカワチヤキビジュツカン / ミカワチヤキチントウサンギョウカイカン

江戸～昭和の各時代の名品が並ぶ美術館と、現在の窯元の代表作が並ぶ伝統産業会館を併設しているので、三川内焼を知るためにはまずここへ。特徴とも言える透かし彫りや細やかな絵付けの体験ができます。

佐世保市三川内本町343 ☎0956-30-8080

2



させば四季彩館

| サセボシキサイカン

佐世保市の農産物や加工品、特産品、お菓子、お土産などが集まる道の駅のような物産館。伝統工芸でもある、三川内焼も購入することができます。磁器を作る前の三川内焼の歴史がわかる「佐世保市うつわ歴史館」も併設。

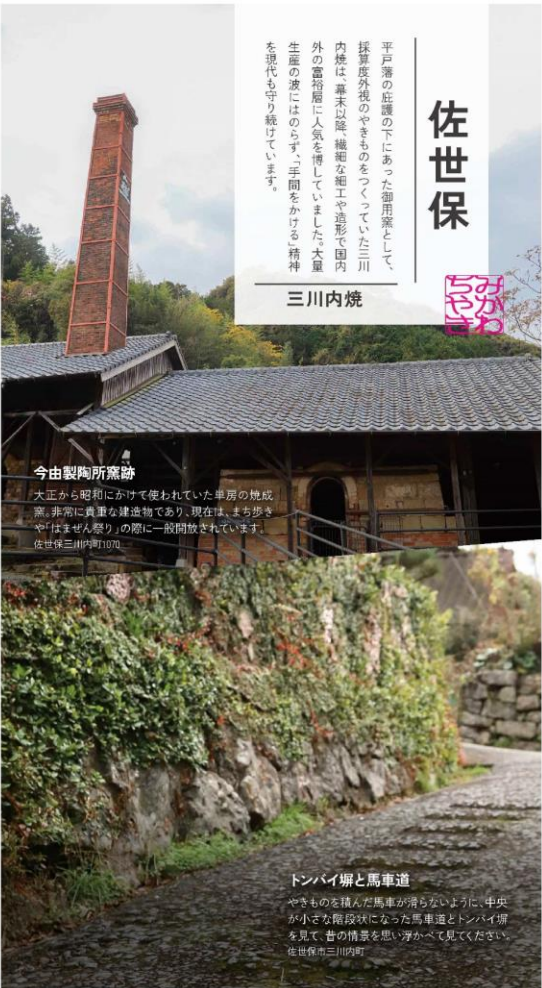
佐世保市三川内本町289-1 ☎0956-30-7744

佐世保



平戸藩の庇護の下にあった御用窯として、採算度外収のやきものをつくっていた三川内焼は、幕末以降繊細な細工や造形で国内外の富裕層に人気を博していました。大量生産の波にはならず、手間をかける精神を現代も守り続けています。

三川内焼



今由製陶所窯跡

大正から昭和にかけて使われていた半屋の焼成窯。非常に貴重な建造物であり、現在は、まち歩き「はまぜん祭り」の際に一般開放されています。佐世保三川内町1070

ドンバイ堀と馬車道

やきものを積んだ馬車が滑らないように、中央が小さな階段状になった馬車道とドンバイ堀を見て、昔の情景を思い浮かべてみてください。佐世保市三川内町

TIME LINE

- 10:00 波佐見焼を知る & 陶芸体験
- 11:00 波佐見焼の里 まち歩き
- 12:00 ランチとお買い物
- 14:00 アート公園と陶えらび& コーヒー
- 16:00 波佐見焼 おちよこガチャ



各スポットの
SCAN HERE!
QRはコチラ



HOROYOI STAND | 1ホロヨイスタンド

「はさみ温泉湯治館」や「陶農レストラン清旬の郷」といった施設が立ち並ぶ(ミナミ田園内)にある、完全セルフ立ち飲みバーでは、波佐見焼おちよこガチャを1何が出るかわからないワクワクと美味しいお酒で気分は最高です。

東彼村郡波佐見町長野町558-3 ☎0956-76-9008

TOPIC



絵心いらすの作業気分！
オリジナルのうつわ作り体験



バット印刷を得意としている波佐見焼の窯元。上品で趣きのあるデザインが特徴です。新たに工場見学や下被付け・転写貼り体験もスタート。カフェも併用できるので、気軽に立ち寄れます。

株式会社高山 (TAKAYAMA)

1カブシキカイシャタカヤマ
東彼村郡波佐見町小樽町757
☎0956-85-2558 (要予約)

4 HIROPPA | ヒロップ

陶磁器メーカー(マルヒロ)が手がけた、自然とアートを体感できるバリアフリーな私設公園。HASAMIブランドなどマルヒロの全ラインナップ、限定品、雑貨が並ぶ「MARUHIRO STORE」、コーヒースタンド「OPEN END」も隣接しています。

東彼村郡波佐見町清原田町692
☎0956-37-8686



©Yusuke Nakamura



西の原 | ニシハラ

以前は江戸時代から続く窯元が営む製陶所があった場所です。主屋、細工場、軸索精製所、登り窯など、敷地内に点在する建物を活用したカフェや雑貨ショップが人気。元葉荷場の(モンネ・ルギ・ムック)では、素材にこだわったランチをどうぞ。

東彼村郡波佐見町井石町2187-4



窯ガチャも
あります



1

くらわん館 (陶芸の館) | クラワンカン(トラウゲイノヤカタ)

やきもの公園内(陶芸の館・観光交流センター)1Fにあり、波佐見焼の郷土・窯元のやきもの品揃えは一番のスポット。絵付け、ろくろ、タタラ型打ちなどの陶芸体験もできます。ショップや工房巡りの前に、まずは立ち寄ってください。

東彼村郡波佐見町井石町2255-2 ☎0856-26-7162



2

中尾山うつわ処 赤井倉

1チカオヤマウツワドコロアカイクラ

明治期の陶磁器卸商家の様子を今に伝える建造物で、登録有形文化財。周辺は、中尾山登窯跡(史跡)をはじめとする歴史遺産や現在も稼働する生産窯も多く、良好な窯業集落を形成。波佐見焼の里・中尾郷はのんびり歩くのにぴったりです。

東彼村郡波佐見町中尾郷29 ☎0956-85-3359



波佐見

やきもの生産地として今ものづくりが盛んな波佐見。連房式登窯で大量生産できたことで、磁器が庶民の日常必需品として広まり、江戸時代のくわらんか碗やコンブラ瓶は、代表的な商品として全国へ流通しました。

波佐見焼



やきもの公園 (世界の窯広場)

何期も波佐見陶器まつりの会場。古代から近世にかけの窯元を再現した、世界でも珍しい野外博物館「世界の窯広場」があります。
東彼村郡波佐見町井石町2255-2